# ヘッドライトテスタ

画像処理方式

## ALT-360・HLT-160

**画像処理方式なので高精度な測定。**
**マイコン制御によりワンタッチで自動測定。(ATL-360)**

Head Light Tester

## ■主要諸元

| 商品型式 | | ALT-360 | HLT-160 |
|---|---|---|---|
| 型式 | | IDP-3000 | IDP-3000 |
| 型式試験番号 | | JASEA-H-27 類別S-10 | JASEA-H-27 |
| 測定方式 | | 自動式・集光式 | 手動式・集光式 |
| 検出方式 | | 画像処理方式 | |
| 測定距離(m) | | 1 | |
| 光度指示範囲 | 走行灯(hcd) | 0〜1,200 | |
| | すれ違い灯(hcd) | 0〜 800 | |
| 測定範囲<br>走行灯／すれ違い灯 | cm／10m<br>上 20 / 左 35 / 右 35 / 下 35 | 上 20 / 左 35 / 右 35 / 下 35 | |
| 正対機構 | 車両 | 望遠鏡方式 | |
| 水平確認装置 | | 丸形水準器 | |
| 距離測定装置 | | 手動(コンベックスルール) | |
| 電源(V) | | AC100V 50/60Hz | AC100V 50/60Hz |
| 本体寸法(幅×奥行×高さ)(mm) | | 800×720×1,525 | 700×630×1,300 |
| 本体重量(kg) | | 約130 | 約70 |
| 標準レール寸法(幅×長)(mm) | | 600×4,500 22□レール<br>480×4,500 5L レール | 480×4,500 5L レール |
| オプション設定 | | CS/IDIS表示検査ライン接続(シリアル出力ポート)<br>増設用RGB出力(外部LCD表示用)<br>車両正対用ラインレーザー装置<br>前後移動装置タイプ(移動距離600/1,000mm) | |

※消防法関係上ガソリンスタンドに設置の場合はご相談ください。

## ■専用レール型式・仕様

| ALT-360用 | レール幅 | レール形状 |
|---|---|---|
| HLT-R48-5 | 480mm | L型 |
| HLT-R60-22 | 600mm | 22mm□型 |
| HLT-R100-22 | 1,000mm<br>前後移動式<br>(ストローク 1,000mm) | 22mm□型 |

| HLT-160用 | レール幅 | レール形状 |
|---|---|---|
| HLT-R48-5 | 480mm | L型 |
| HLT-R55-V | 550mm | V型 |
| HLT-R60-22 | 600mm<br>前後移動式<br>(ストローク 600mm) | 22mm□型 |
| HLT-R100-22 | 1,000mm<br>前後移動式<br>(ストローク 1,000mm) | 22mm□型 |

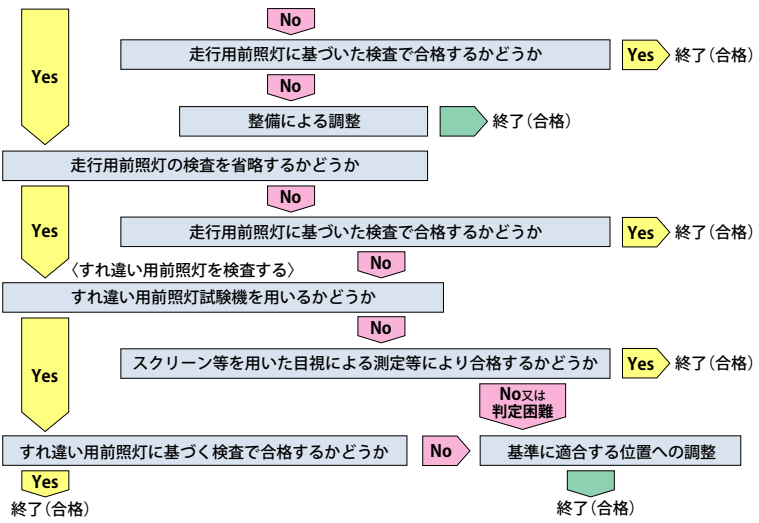
## ヘッドライトの検査基準の改正に伴い、すれ違い前照灯(下向き)検査を導入。

ヘッドライトの検査基準は、平成7年12月の保安基準の改正に伴い、平成10年9月1日以降に生産された自動車の前照灯については、すれ違いビーム(下向き)での検査を導入。この検査はエルボー点の位置(上下…左右)と路面方向の光度について実施します。

**※下向き測定機能について**

1. カットライン水平部の配光がぼやけていたり、傾いていたり、凹凸があるランプ及び立ち上がり部の配光が特殊なランプは正しく測定できない場合があります。2. カットラインの無い配光のランプは、上向き測定機能で測定します。3. 右側通行用のランプは測定できません。

**●整備工場における検査(整備)の流れ**

平成10年9月1日以降に製作された自動車(二輪自動車、側車付二輪自動車、除雪、土木作業その他特別な用途に使用される自動車で地方運輸局長の指定するもの、最高速度35km/h未満の大型特殊自動車及び農耕作業用小型特殊自動車を除く。)かどうか。

**JQA-QM8371　ISO9001・2000**
自動車検査用機械器具の商品企画・販売及びサービス(据付及び修理)
**私達はお客様の真の満足を考えた販売とサービスを全国規模で行ないます。**

※本仕様・形状等は改良のため、予告なく変更することがありますのであらかじめご了承ください。

| 安全に関するご注意 | ●ご使用の前に「取扱説明書」をよくお読みの上、正しくご使用ください。 |
|---|---|

株式会社 イヤサカ
本社／〒113-0034 東京都文京区湯島 3-26-9
TEL.03-3833-6110　FAX.03-5688-7074
http://www.iyasaka.co.jp

札 幌 支 店　〒003-0873　札幌市白石区米里3条2-1-5　☎(011)875-7100㈹
仙 台 支 店　〒983-0835　仙台市宮城野区大梶10-23　☎(022)257-3251㈹
東 京 支 店　〒113-0034　東京都文京区湯島3-24-7　☎(03)3833-6116㈹
関 東 支 店　〒113-0034　東京都文京区湯島3-24-7　☎(03)3833-6117㈹
名古屋支店　〒460-0012　名古屋市中区千代田5-14-28　☎(052)251-5831㈹
大 阪 支 店　〒541-0058　大阪市中央区南久宝寺町4-3-6　☎(06)6251-8581㈹
広 島 支 店　〒739-0323　広島市安芸区中野東2-4-31　☎(082)892-0391㈹
福 岡 支 店　〒812-0871　福岡市博多区東雲町4-3-8　☎(092)581-8480㈹
海外営業部　〒113-0034　東京都文京区湯島3-24-7　☎(03)3833-6115㈹

CAT-0908T105(16)
ALT-360/HLT-160-A・1

# 最新の各種ランプに適用した最新画像処理方式。

## ALT-360 自動正対式 ヘッドライトテスタ

### 特長

■測定距離は1m式ですから省スペースです。

■CCDカメラ方式を使用しているため10m配光映像と測定値を同時に確認することができます。

■ランプ正対方式を採用しているので測定中は受光部が移動せず、調整しやすく省力化が可能です。また、ランプ映像は受光部上面に装備された大型液晶モニタに表示されるので容易に正対作業を行えます。

■マイコン制御により押しボタンスイッチのワンタッチ操作で車両のランプ位置に移動し、受光すると自動的に正対動作を行い、正対終了後測定動作に自動移行します。

■10m配光測定方式を採用しているので、種々の前照灯を精度良く測定できます。

■照射方向測定はカメラ方式を採用している為、内部が駆動せず、迅速かつ高精度に測定ができます。

■すれ違い用前照灯(下向き灯)の測定および調整が可能です。

■目視測定機能標準装備。

**オプション**

■レンズとランプ中心を結ぶレーザー照準器(クラス2)によって、ランプ正対作業が正確かつ容易に行えます。

車検システム接続OK!

ALT-360

## HLT-160 手動正対式 ヘッドライトテスタ

### 特長

■測定距離は1m式ですから省スペースです。

■CCDカメラ方式を使用しているため10m配光映像と測定値を同時に確認することができます。

■ランプ正対方式を採用しているので測定中は受光部が移動せず、調整しやすく省力化が可能です。また、ランプ映像は受光部上面に装備された大型液晶モニタに表示されるので容易に正対作業を行えます。

■画像解析により測定ボタンを押すだけで測定を行います。

■10m配光測定方式を採用しているので、種々の前照灯を精度良く測定できます。

■照射方向測定はカメラ方式を採用している為、内部が駆動せず、迅速かつ高精度に測定ができます。

■すれ違い用前照灯(下向き灯)の測定および調整が可能です。

■電動昇降式なのでスイッチ操作で受光部の上下移動が可能です。(ハンドル式の設定あり)

■目視測定機能標準装備。

**オプション**

■レンズとランプ中心を結ぶレーザー照準器(クラス2)によって、ランプ正対作業が正確かつ容易に行えます。

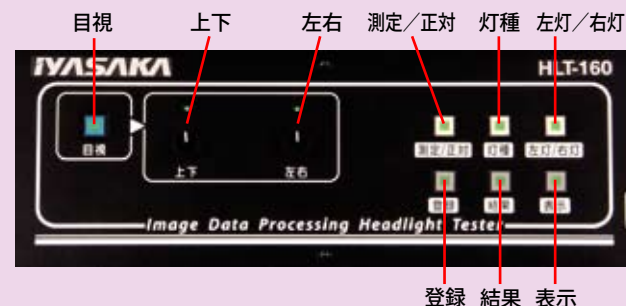
車検システム接続OK!

HLT-160

**支柱部操作スイッチ**
ALT-360

非常停止
移動
戻る
開始
操作スイッチ

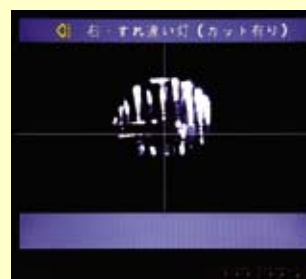
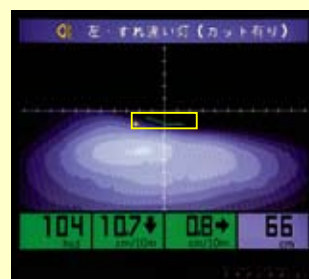
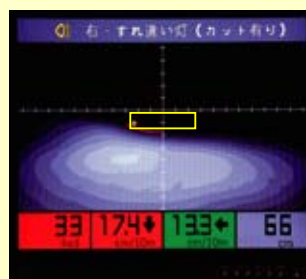
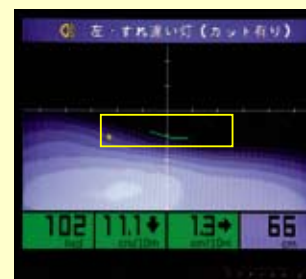
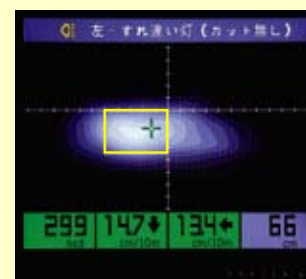
**前面受光部操作スイッチ**
ALT-360
HLT-160

目視　上下　左右　測定／正対　灯種　左灯／右灯
登録　結果　表示

**測定結果を記憶表示**

測定結果を記憶する機能を付加。左右のランプの計測が終了した後に、測定結果画面を呼び出し、測定した数値を確認する事ができます。

## 「画像処理方式」でどんなヘッドランプも配光を画像で視認が可能。

■大型17インチカラーディスプレイに配光パターンをハッキリと明確に表示します。

- HID・プロジェクタ・ハロゲンあらゆるランプに対応。
- すれ違い(下向き)灯及び走行(上向き)灯を測定。
- カットラインも明瞭に判定可能。
- ワイドな測定範囲を実現。
- 見易い大型液晶画面。
- ボタン操作で取扱い簡単。
- ランプ取付高さの自動入力で、合否判定も自動化。

ランプ正対像

すれ違い灯測定(合格例)

すれ違い灯測定(不合格例)

すれ違い灯(カット有り)測定拡大

すれ違い灯(カット無し)測定

走行灯測定

走行灯測定拡大